

(2) 凡 例

各プログラムの記載内容は次のとおりです。

「方針」：目標を達成するための3つの方針のいずれかを記載しています。

「分野」：目標を達成するため、取り組むべき課題を分野ごとに記載しています。

「プログラム名」：目標の実現に向けた、具体的な取組を記載しています。

「所管課」：プログラムを実施する課を記載しています。

方針	
分野	
プログラム名	
所管課	

【 実施概要 】

--

【 実施項目 と スケジュール 】

実施項目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
◎					
【28年度変更】					
上記変更理由					

【 成果 】

効果								
（指標の推移）	指標	基準値 (H24)	H26	H27	H28	H29	H30	目標値 (H30)

【 取組内容等 】

実施項目	年度	状況	取組内容等
◎	H26 取組実績		
	H27 取組実績		
	H28 取組実績		
	H29 取組予定		
	H29 取組実績 (3月末 時点)		
	H29 評価		
	H30 取組		

【 実施概要 】

各プログラムで実施する内容を記載しています。

【 実施項目 と スケジュール 】

実施項目ごとに、取組内容を次のように表記しています。

- 実施** : プログラムの実施項目に具体的に取り組むことを表しています。
- 継続実施** : これまでの行財政改革計画において実施してきた項目に、引き続き取り組むことを表しています。今計画期間中に新たにに取り組む項目については、複数年度にわたり継続して取り組むことを表しています。
- 順次実施** : 実施項目を段階的に取り組むことを表しています。
- 試行** : 検討した内容等がもたらす効果を検証するため、試験的に取り組むことを表しています。
- 検討** : プログラムの実施に向け、調査や検討、関係機関との協議等を行うことを表しています。
- 決定** : 取組方針、実施内容等の決定を表しています。
- 準備** : プログラムの実施に向け、所定の手続き等の準備を行うことを表しています。
- 休止** : 震災の影響により、実施項目の継続が困難となったため休止することを表しています。
- 中止** : 震災の影響により、実施項目の継続が困難となったため中止することを表しています。
- ◎** : スケジュールの変更が震災の影響によること、または、実施項目の追加が震災の影響によることを表しています。

【 成果 】

各プログラムを実施することで見込まれる効果と、指標の推移を記載しています。

【 取組内容等 】

「H26 取組実績」「H27 取組実績」「H28 取組実績」

各年度に実際に取り組んだ内容等について記載しています。

「H29 取組予定」

H29 年度に予定していた取組内容を記載しています。

「H29 取組実績（3月末時点）」

H29 年度、実際に取り組んだ内容等について記載しています。

「状況欄」

- 完了：H29年度に完了したもの。
- 実施：H29年度に新たに実施したもの。
- 決定：H29年度に決定したもの。
- 継続：次年度以降の目標達成に向け継続して実施したもの。
- 準備：次年度以降の実施に向け準備を行っているもの。
- 検討：検討を行っているもの。
- 変更：目標の達成に向け、別の手法で取り組むこととしたもの。
- 休止：震災の影響により、取組を休止したもの。
- 中止：震災の影響により、取組を中止したもの。

「H29 評価」：H29年度の取組予定と実績を比較して、その進捗状況について3段階で表しています。

「状況欄」

- A：予定どおり進んでいる
- B：若干の遅れあり
- C：大幅な遅れあり

「H30 取組」：H30年度の取組内容を記載しています。

「状況欄」

- 完了予定：H30年度に完了を予定しているもの。
- 実施：H30年度に新たに実施を予定しているもの。
- 決定：H30年度に決定を予定しているもの。
- 継続：次年度以降の目標達成に向け継続して実施するもの。
- 準備：次年度以降の実施に向け準備を行っていくもの。
- 検討：検討を行っていくもの。
- 休止：震災の影響により、取組を休止するもの。
- 中止：震災の影響により、取組を中止するもの。

- ◎：震災の影響により取組内容等を変更した実施項目であること、または、震災の影響により追加した実施項目であることを表しています。